

高砂市上下水道部からのお知らせ

## コロナ禍における市民生活の支援を目的とした 高砂市水道料金の減免措置について

### 水道料金の基本料金を8カ月減免します。

高砂市では、コロナ禍の影響が長期化していることに加え、原油価格・物価高騰の影響を受けて困っている市民の皆さまの経済的な負担を軽減するため、水道料金の基本料金の部分を令和4年7月検針分から令和5年2月検針分までの4期分（8カ月）減免いたします。

●対象者

高砂市内の水道使用者の皆さま

【用途別区分が家事用水、又は営業用水(営業用、公衆浴場用)】

●対象月

奇数月検針地区…7月、9月、11月、1月検針分（5月使用分から12月使用分）

偶数月検針地区…8月、10月、12月、2月検針分（6月使用分から1月使用分）

●減免額

水道料金の基本料金を4期分（8カ月）減免します。（税込）

	1ヶ月あたり	1期（2ヶ月）	4期（8ヶ月）
家事用	583円	1,166円	4,664円
営業用	957円	1,914円	7,656円

※下水道使用料の減免は行いません。



【 問い合わせ先 】

高砂市上下水道部 経営総務室  
〒676-8501 高砂市荒井町千鳥1-1-1  
TEL 079-443-9048  
FAX 079-442-5975

裏面に「高砂市の水道事業の現状と今後の運営について」



## 高砂市水道事業の現状と今後の運営について

### 【現 状】

#### ①漏水事故が増えています。

令和元年度	令和2年度	令和3年度
6件	15件	23件



令和3年度：高砂市（第2天川橋水管橋）



出典：厚生労働省HP

※令和3年10月に和歌山市で発生した水管橋崩落事故により、約6万世帯が断水となりました。水道管の老朽化は、高砂市だけでなく全国的な課題となっております。

#### ②水道管などの耐震化率が低い状況です。

(令和元年度)

施設名	高砂市	全国平均	県内平均
米田水源地 (浄水施設)	0.0%	32.6%	45.5%
水道管(配水本管) (直径400mm以上)	2.5%	40.9%	46.5%

#### ③給水人口と水道料金収入が減少しています。

	平成23年度	⇒	令和元年度
給水人口	約9万9千人	約4千人減	約9万5千人
水道料金収入	約12億円	約2億円減	約10億円

### 【今後の運営】

(目標) 安全・安心な水を安定的に供給するために、効率的に水道施設の更新を進めます。

- ①米田水源地(浄水施設)の耐震化率を令和9年度までに100%にします。
- ②米田水源地の規模を縮小します。
- ③配水本管の耐震化率を令和12年度までに15%にします。

※水道施設の更新にかかる費用は、水道料金でまかなうことから、「水道料金のあり方」を上下水道事業審議会において、審議を行っています。